

ところざわ 市議会 だより

平成22年(2010年)8月6日/年4回発行
発行/所沢市議会 編集/議会報・図書室委員会
〒359-8501 埼玉県所沢市並木一丁目1番地の1



第155号

所沢市議会初の議会報告会を開催



■議会基本条例の制定を受けた議会改革の一環として、初めての「議会報告会」を開催しました。
【5月12日市役所全員協議会室(写真上2枚)・5月15日中央公民館ホール(写真下2枚)】

おもな内容

- | | |
|---|------------|
| ◆第2回(6月)定例会 議会の新役員構成を決定、
おもな議案の概要、閉会中の議会活動 ほか…………… | ページ
2～5 |
| ◆市政に対する一般質問…………… | 6～9 |
| ◆議会報告会の内容をお知らせします、
委員会の構成、議員の紹介…………… | 10～11 |
| ◆請願・陳情審議の結果、可決された意見書 ほか…………… | 12 |

平成22年 第2回定例会(6月10日～7月1日)

質問・答弁は要旨を掲載しています。なお、会議録は作成後、市立図書館、市役所1階・市政情報センター他で閲覧できます。

♻️ 本紙は古紙再生紙・大豆インキを使用しています。 ●所沢市議会は環境に配慮したまちづくりをしています。
●市議会ホームページアドレス <http://www.city.tokorozawa.saitama.jp/>▶「市議会」をクリック

一般会計補正予算など



議案22件を可決

第5次所沢市総合計画 特別委員会を設置

市長からは、補正予算1件、条例関係6件、専決処分の承認3件など、計21件の議案が提出されました。

提出された議案はすべて可決し、第1回(3月)定例会で継続審査とされた議案第26号も可決しました。

議員からは、「第5次所沢市総合計画特別委員会の設置について」や意見書など、4件の議案が提出され、いずれも可決しました。

予算関係

一般会計補正予算に関する議案が提出されました。これは、1、471万4千円の増額を行ったもので、補正後の予算総額は、837億4、871万4千円になりました。

おもな一般会計補正予算は次のとおりです。

農地基本台帳整備事業

118万6千円

農地法の改正等に伴い、農地基本台帳への記載事項が増加したこ

問

第4次総合計画前期基本計画には脱焼却・脱埋め立

とや、本年度から開始する農地サポート事業の情報台帳に速やかに反映させるため、農地基本台帳システムの整備に向け、臨時職員を雇用します。

廃プラスチック類の処理方法の変更に関する事業

増額分 3、696万9千円
減額分 ▲1億5、703万2千円
差引 ▲1億2、006万3千円

従来埋め立て処理を行っていた廃プラスチック類を本年10月1日から焼却します。これにより東部クリーンセンターの施設修繕費、排ガス等測定分析業務委託料、温暖化防止活動奨励金、おひさまエネルギー利用促進事業費補助金等が増額し、一般廃棄物処分等業務委託料(埋め立て経費)、環境保全協力金等が減額になります。

一時・特定保育事業

957万6千円

公立保育園2園の空きスペース等を利用して新たに一時預かり事業・特定保育事業を実施し、1日あたり児童20名を受け入れます。

平成22年 第2回(6月)定例会

議長就任のあいさつ

市民の皆様におかれましては、平素から所沢市議会に対しまして、深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、第2回定例会におきまして所沢市議会第55代議長に就任させていただきました。

さて、地方分権や景気低迷などにより、地方政治の仕組みは急速に変わりつつあります。所沢市議会でも議員自らが制定した議会基本条例によって、一定の制度改革がおこなわれました。

しかし、残念ながらその権能の全てが発揮されているとは言い難く、引き続き34万都市の議事機関として求められる役割を果たすべく努力を続けていかなければなりません。

そして、市民の皆様が一番近い議員である私たちが、皆様の日々の暮らしの中に、一つでも多くの笑顔を増やすことができこそ、その存在意義が認められるものと認識しております。

結びにあたり、市民が暮らしやすい、住んでいることに誇りを持てるまちづくりを実現するために、議会機能がさらに発揮されますよう挺身して参りますので、これからも所沢市議会に対しまして、より一層のご関心をお寄せいただきますよう心よりお願い申し上げます、就任のあいさつといたします。



第56代副議長
久保田茂男
(市民クラブ・3期)



第55代議長
安田 義広
(会派「翔」・2期)

議会の新役員構成を 決定しました

平成22年第2回(6月)定例会は、6月10日から7月1日までの22日間の会期で開かれました。

本会議初日、議長選挙が行われ、投票の結果、安田義広議員(会派「翔」・2期)が当選し、第55代議長に就任しました。

続いて行われた副議長選挙では、久保田茂男議員(市民クラブ・3期)が当選し、第56代副議長に就任しました。



今回の議会では、正副議長選挙のほか、常任委員会委員、議会運営委員会委員の一部変更・選任等が行われ、新たに第5次所沢市総合計画特別委員会が設置されました(10・11ページ参照)。

また、監査委員1名の退職に伴い、後任委員の選任の同意を求め、議案が市長から提出され、谷口桂子議員(公明党・3期)の選任に同意しました。

さらに、農業委員会委員2名の辞任に伴い、小川京子議員(公明党・4期)、大館靖治議員(自由民主党・3期)を委員として推薦しました。

表彰状の伝達

永年にわたり市政振興に尽力した脇晴代議員(在職11年)に全国市議会議長会および埼玉県市議会議長会から、また2年以上市議会議長会の職にあった秋田孝議員に埼玉県市議会議長会からそれぞれ表彰があり、6月定例会議場で表彰状の伝達がありました。



答

脱焼却・脱埋め立ては、ごみの減量・リサイクルによる循環型社会の形成の基本理念として掲げたもので、本市の廃棄物行政も基本理念に沿っている。

女性特有のがん検診推進事業

昨年度に引き続き国で予算措置されたことに伴い、特定の年齢に達した女性に、子宮頸がん・乳がん検診の自己負担を免除する無料クーポン券を送付し、受診促進を図るものです。

6月定例会の動き

●6月10日	本会議 常任委員長報告・採決 (継続審査分) 常任委員長報告(特定事件)
●6月14日	本会議 議案質疑
●6月15日	委員会 議会運営委員会および四常任委員会並行審査
●6月17・18・21・23日	本会議 市政に対する一般質問
●6月24日	委員会 建設水道常任委員会審査
●6月30日	本会議 常任委員長報告・議会運営委員長報告
●7月1日	本会議 討論・採決 追加議案の上程・採決 議員提出議案の上程・採決



■本会議において賛否が分かれた審議結果〔平成22年第2回定例会〕

○：賛成 ×：反対

Table with columns for 議案番号, 市民クラブ, 公明党, 日本共産党, 会派「翔」, 民主ネットリベラル, 自由民主党, 民主党, 会派「松本元伸」, 結果. Rows include 第51号, 第52号, 第56号.

※掲載されていない議案は全会一致可決しました。全議案(29件)の審議結果は市議会ホームページ「議決の概要」をご覧ください。

▶▶市議会3か月▶▶

- 4月2日 代表者会議
12日 総務常任委員会
15日 議会報・図書室委員会
21日 教育福祉常任委員会
建設水道常任委員会
市民環境常任委員会視察
22日 総務常任委員会
23日 議会運営委員会
5月7日 代表者会議
11日 議会運営委員会
市民環境常任委員会
12日 議会報告会
(於：市役所全員協議会室)
15日 議会報告会
(於：中央公民館ホール)
20日 総務常任委員会視察
教育福祉常任委員会視察
24日 代表者会議
6月3日 代表者会議
議会運営委員会
6月7日 代表者会議
6月10日～7月1日 第2回定例会
6月18日・30日 議会報・図書室委員会

「学びノート」事業の今後のあり方(提言)

平成22年5月20日に開催された教育福祉常任委員会において、事業開始5年目を経過した所沢市教育委員会の独自事業である「学びノート」について審査した。結果、「今後のあり方について」提案する。

英語学びノートについては一定の評価が得られたが、国語、算数、数学については積極的に評価する意見はなかった。中には、「利用せずにそのまま放置している家庭もある」との意見もあった。委員会としては、英語を除く、国語、算数、数学については事業の存続も含め、何らかの改善をすべきとの結論に達した。委員会において指摘された事項は

- 1. 当初、自主教材として構想されたが、その後利用が低迷した為、授業での活用も目指す事になった。その事がこのノートの成果をあいまいにしているのではないか。
2. アンケート調査など保護者や現場の先生など、利用者の声を反映させる工夫をほとんどしてこなかったのではないか。
3. 利用対象を学力の底上げに加えて、より発展的な学習もできる内容を加えるなど、編集の方向性に混乱があるのではないか。
4. 副教材などの費用負担を抑制する目的には達していないのではないか、などであった。
今後の改善にあたっては、現状のままの事業続行は容認しがたいので委員会が出された意見を4点提案する。
1. 英語学びノートのように、利用対象や目的を絞り込む。
2. 現状の全員配布から、製本配布を希望しない利用者には配布しない制度を設ける。
3. 著作権料の支払いも含め、教科書準拠の内容とする。
4. 廃止すると言う選択肢もあるのではないか。

以上

閉会中の議会活動

■総務常任委員会

継続審査となっていた議案第26号について、外部監査制度を導入している八王子市への視察を含め審査しました。また、第4次所沢市総合計画の総括を行いました。

■教育福祉常任委員会

地域福祉事業及び保育事業について、第4次総合計画の総括を行いました。また「学校教育について」の総括は、市立和田小学校の自校給食を視察した後、学びノートについて提言をまとめました(本ページ中段参照)。

■市民環境常任委員会

所沢総合食品地方卸売市場の現状について、現地を視察し、質疑を行いました。また、廃プラの処理方法を埋立から焼却へ変更することについて審査を行いました。

■建設水道常任委員会

第4次総合計画について、計画の中柱ごとに達成度合いの自己評価等を記載した報告書に基づき、報告を受け、質疑を行いました。

■議会運営委員会

過去1年間の議会改革評価に関する報告書を全会一致で了承し、毎年6月定例会前の時期に議会改革の評価を行うことを確認しました。

児童クラブ施設整備事業
3、440万7千円
入所児童数が年々増加している上新井児童クラブの大規模化解消を図るため、上新井小学校の敷地内に(仮称)第2上新井児童クラブを建設します。



▲市立上新井小学校

条例関係

新規の制定が2件、一部改正が3件提出され、いずれも可決されました。

■所沢市空き家等の適正管理に関する条例

放置された空き家等の管理不全による近隣住民の不安を解消するため、所有者等に適正な維持管理を求め、生活環境の保全と防犯のまちづくりを推進します。

■所沢市防犯のまちづくり推進条例

市、市民、事業者、土地建物所

有者等が連携した防犯の取り組みを推進し、安全な地域社会の実現を目的とします。

問

市民に対して求める度合いの強い条文があるが、地域の自主的な防犯活動になじまないのではないかと。

答

市民の責務の内容は、あくまでも市民の自主的な取り組みを前提としており、義務として課したものではない。

専決処分承認

地方税法の一部改正に伴い、所沢市税条例、所沢市国民健康保険税条例の各条例の一部を改正する条例制定に関する専決処分を承認しました。

また、所沢商工会議所の商工会館取得補助金支出の件で関係者に迷惑をかけたことから、平成22年5月分の市長の給料を10パーセント減額、副市長の給料を5パーセント減額とした、所沢市市長等の給料の特例に関する条例制定に関する専決処分を承認しました。

人事その他の議案

- 人権擁護委員の推薦に同意
須藤とく子氏(山口/新任)
川地康子氏(糀谷/新任)
藤原潤一郎氏(中新井/新任)

討論

議案に賛成×反対します

■平成22年度所沢市一般会計補正予算(第1号)(廃プラスチック類焼却関連)

- 賛成
・市と議会が爾々と進めてきた区内処理・脱埋め立て・脱焼却の廃棄物行政実施への通過点であり、削減された埋め立て費用約1億5千万円の経費は、温暖化防止や緑の保全に生かされている。東部クリーンセンター環境保全委員会でも廃プラ焼却を了解している。
・市と議会が爾々と進めてきた区内処理・脱埋め立て・脱焼却の廃棄物行政実施への通過点であり、削減された埋め立て費用約1億5千万円の経費は、温暖化防止や緑の保全に生かされている。東部クリーンセンター環境保全委員会でも廃プラ焼却を了解している。
はなく、財源変更の理由はない。

■所沢市防犯のまちづくり推進条例制定

- 賛成
・市民が自らの地域を守ることに對して市が支援を行う法的根拠を示したものであり、本条例に実効性を持たせるのは市民一人ひとりである。また市民に強制する事項はなく、市民の自発的な意思を尊重するものである。

■所沢市税条例の一部を改正する条例制定

- 賛成
・今回の条例改正により、低所得者層に係る所得割の非課税措置が継続されるため、必要である。

議員提出議案

- 木持弘年氏(山口/新任)
埼玉県市町村総合事務組合の規約変更

- 彩の国さいたま人づくり広域連合を組織する地方公共団体の数の減少について
埼玉県後期高齢者医療広域連合を組織する地方公共団体の数の減少について
市道路線の認定
2路線
市道路線の廃止
1路線

議員からは、第5次所沢市総合計画特別委員会の設置のほか、意見書3件が提出されました。意見書は、「RSD(CRPS)の難病指定を求める意見書」、「保育制度改革に関する意見書」、「発達障がいや、その他文字を認識すること困難のある児童生徒のためのマ



ルチメディアアデイジー教科書の普及促進を求める意見書」の3件です。



▲男女共同参画推進センター「ふらっと」

「ふらっと」の利用団体登録には必ずしも男女共同参画とは関係ない登録もあるように思う。男女共同参画の定義づけも難しいが、利用団体の登録要件の一つは、男女共同参画推進のための活動を継続的にやっていることである。推進活動を行う団体とそうでない団体の区別は、どのように行っているか。

議員 男女共同参画推進センター「ふらっと」の利用団体登録には必ずしも男女共同参画とは関係ない登録もあるように思う。男女共同参画の定義づけも難しいが、利用団体の登録要件の一つは、男女共同参画推進のための活動を継続的にやっていることである。推進活動を行う団体とそうでない団体の区別は、どのように行っているか。

「ふらっと」を利用する団体登録の基準は

行政・財政

議員 本市が保健所を持つこと今後の方向性について、どの部署がどのように検討や検証をしているのか。また、保健所に比べ保健センターが手狭だという声があるが、どのように対応していくか。

市長 市が保健所業務を行うためには、中核市もしくは保健所政令市となる必要がある。その際は、財政負担や保健所の設置場所、専門職を含む多くの人員の確保等、事前に検討することが多い。現在庁内に中核市移行に関して検討する組織を設置し、調査研究を進めているため、報告を待って今後の方向性を総合的に判断したい。

議員 本市が保健所を持つこと今後の方向性について、どの部署がどのように検討や検証をしているのか。また、保健所に比べ保健センターが手狭だという声があるが、どのように対応していくか。

市長 市が保健所業務を行うためには、中核市もしくは保健所政令市となる必要がある。その際は、財政負担や保健所の設置場所、専門職を含む多くの人員の確保等、事前に検討することが多い。現在庁内に中核市移行に関して検討する組織を設置し、調査研究を進めているため、報告を待って今後の方向性を総合的に判断したい。

議員 本市が保健所を持つこと今後の方向性について、どの部署がどのように検討や検証をしているのか。また、保健所に比べ保健センターが手狭だという声があるが、どのように対応していくか。

議員 本市が保健所を持つこと今後の方向性について、どの部署がどのように検討や検証をしているのか。また、保健所に比べ保健センターが手狭だという声があるが、どのように対応していくか。

市長 市が保健所業務を行うためには、中核市もしくは保健所政令市となる必要がある。その際は、財政負担や保健所の設置場所、専門職を含む多くの人員の確保等、事前に検討することが多い。現在庁内に中核市移行に関して検討する組織を設置し、調査研究を進めているため、報告を待って今後の方向性を総合的に判断したい。

議員 本市が保健所を持つこと今後の方向性について、どの部署がどのように検討や検証をしているのか。また、保健所に比べ保健センターが手狭だという声があるが、どのように対応していくか。

市長 市が保健所業務を行うためには、中核市もしくは保健所政令市となる必要がある。その際は、財政負担や保健所の設置場所、専門職を含む多くの人員の確保等、事前に検討することが多い。現在庁内に中核市移行に関して検討する組織を設置し、調査研究を進めているため、報告を待って今後の方向性を総合的に判断したい。

議員 本市が保健所を持つこと今後の方向性について、どの部署がどのように検討や検証をしているのか。また、保健所に比べ保健センターが手狭だという声があるが、どのように対応していくか。

議員 本市が保健所を持つこと今後の方向性について、どの部署がどのように検討や検証をしているのか。また、保健所に比べ保健センターが手狭だという声があるが、どのように対応していくか。

市長 市が保健所業務を行うためには、中核市もしくは保健所政令市となる必要がある。その際は、財政負担や保健所の設置場所、専門職を含む多くの人員の確保等、事前に検討することが多い。現在庁内に中核市移行に関して検討する組織を設置し、調査研究を進めているため、報告を待って今後の方向性を総合的に判断したい。

議員 本市が保健所を持つこと今後の方向性について、どの部署がどのように検討や検証をしているのか。また、保健所に比べ保健センターが手狭だという声があるが、どのように対応していくか。

市長 市が保健所業務を行うためには、中核市もしくは保健所政令市となる必要がある。その際は、財政負担や保健所の設置場所、専門職を含む多くの人員の確保等、事前に検討することが多い。現在庁内に中核市移行に関して検討する組織を設置し、調査研究を進めているため、報告を待って今後の方向性を総合的に判断したい。

議員 本市が保健所を持つこと今後の方向性について、どの部署がどのように検討や検証をしているのか。また、保健所に比べ保健センターが手狭だという声があるが、どのように対応していくか。

議員 本市が保健所を持つこと今後の方向性について、どの部署がどのように検討や検証をしているのか。また、保健所に比べ保健センターが手狭だという声があるが、どのように対応していくか。

市長 市が保健所業務を行うためには、中核市もしくは保健所政令市となる必要がある。その際は、財政負担や保健所の設置場所、専門職を含む多くの人員の確保等、事前に検討することが多い。現在庁内に中核市移行に関して検討する組織を設置し、調査研究を進めているため、報告を待って今後の方向性を総合的に判断したい。

議員 本市が保健所を持つこと今後の方向性について、どの部署がどのように検討や検証をしているのか。また、保健所に比べ保健センターが手狭だという声があるが、どのように対応していくか。

市長 市が保健所業務を行うためには、中核市もしくは保健所政令市となる必要がある。その際は、財政負担や保健所の設置場所、専門職を含む多くの人員の確保等、事前に検討することが多い。現在庁内に中核市移行に関して検討する組織を設置し、調査研究を進めているため、報告を待って今後の方向性を総合的に判断したい。

議員 本市が保健所を持つこと今後の方向性について、どの部署がどのように検討や検証をしているのか。また、保健所に比べ保健センターが手狭だという声があるが、どのように対応していくか。

市政に対する

一般質問

6月議会では、24人が一般質問を行いました。質問は各議員の多くの質問項目中1項目だけが掲載されています。なお、すべての質問項目は市議会ホームページでご覧になれます。

社会参加に向け 交通費の割引を

議員 精神障害者保健福祉手帳の保持者は大幅に増えており、手帳を所持していない精神障害者による引きこもりも推計976世帯と大変多い。国は精神障害者の退院を促進しているが、地域で受け入れ態勢を作ること困難な状況である。精神障害者は医療と切り離すことができないことから、通院あるいは社会参加の促進のため、電車やバス等の公共交通機関の割引や福祉タクシー券の交付を検討できないか。

議員 精神障害者保健福祉手帳の保持者は大幅に増えており、手帳を所持していない精神障害者による引きこもりも推計976世帯と大変多い。国は精神障害者の退院を促進しているが、地域で受け入れ態勢を作ること困難な状況である。精神障害者は医療と切り離すことができないことから、通院あるいは社会参加の促進のため、電車やバス等の公共交通機関の割引や福祉タクシー券の交付を検討できないか。

福祉・保育

本市に保健所を 取り戻すには

議員 本市が保健所を持つこと今後の方向性について、どの部署がどのように検討や検証をしているのか。また、保健所に比べ保健センターが手狭だという声があるが、どのように対応していくか。

議員 本市が保健所を持つこと今後の方向性について、どの部署がどのように検討や検証をしているのか。また、保健所に比べ保健センターが手狭だという声があるが、どのように対応していくか。

待機児解消に向けた 方法の検討を

議員 認可保育園、公立・市立保育園は国の制度である。これからどんな制度改革があるかわからない。認可保育園を一気に増設することはできないことから、保育需要のギャップを埋めるためにも、家庭保育室や東京都が進める認可保育園、地域の保育ママさんなどの資源を活用できないか。

議員 認可保育園、公立・市立保育園は国の制度である。これからどんな制度改革があるかわからない。認可保育園を一気に増設することはできないことから、保育需要のギャップを埋めるためにも、家庭保育室や東京都が進める認可保育園、地域の保育ママさんなどの資源を活用できないか。

新設児童クラブの 保育内容充実のために

議員 本市では、昨年、今年と大規模学童の分割が実現し、4つの学童が新設されたが、運営上の不明な点について、新設学童からもとの学童に問い合わせ等がある。これまで市が委託し、培われた保育の質は、今後も継続して提供されるかが求められる。そのためにも、保護者アンケートや、指導員への研修を実施できないか。

議員 本市では、昨年、今年と大規模学童の分割が実現し、4つの学童が新設されたが、運営上の不明な点について、新設学童からもとの学童に問い合わせ等がある。これまで市が委託し、培われた保育の質は、今後も継続して提供されるかが求められる。そのためにも、保護者アンケートや、指導員への研修を実施できないか。

和製の合意内容に 沿った議論を

議員 障害者自立支援法違反訴訟の和解における訴訟団と国との基本合意は、障害者の人間としての尊厳を傷つけたことに対する国の反省と謝罪、障害者自立支援法の廃止、新たな総合福祉法の制定等である。この基本合意に沿って、





「ゆとり教育」を どのように総括するか

議員 自由民主党 石井 弘

議員 現行の学習指導要領において中心に位置付けられていた「ゆとり教育」が、新学習指導要領では「生きる力」と位置づけを変えた。「ゆとり教育」の提案自体に問題はなかったと思うが、趣旨の理解徹底や運用面で配慮に欠けた点は反省すべきと考える。教育委員会としてこの「ゆとり教育」をどう総括しているか。

教育長 ゆとりの中で生きる力を

はぐくむという国の方針を受け、本市が取り組んできた方向性に間違いはなかったと考える。今後もゆとりや詰め込みに偏ることなく基礎的・基本的な知識・技能を身に付けて、考え、判断し、表現する力を育てることが重要である。

武道科目必修化における 指導体制は

議員 市民クラブ 大石 健一

議員 学習指導要綱の改正により平成24年度から中学校の武道が必修科目となるが、指導体制はどう

か。ビデオ等を用いる指導ではなく、生身の指導者から礼儀や受け身を学んでほしいと考えるが、柔道連盟等に所属する柔道経験者にボランティアでお願いすることはできないか。

学校教育部長 指導者に対し、教員研修会で武道の必修化の趣旨や授業の進め方を指導するとともに県主催の実技指導者講習会等へ積極的に教員を派遣し、実技指導力の向上を図っている。今後、中学校の武道指導が安全かつ円滑に実施されるよう、関係団体と連携し教員研修や指導体制の充実に努めていく。

学校給食費を 公会計化できないか

議員 会派「翔」 桑島 健也

議員 本市の学校給食費の滞納状況はどのくらいか。また給食費会計は現在私会計で取り扱われており、未納者への徴収事務を学校側が行うことで、本来教育に充てるべき時間が割かれている。校長会等でも公会計化を求める意見があるようだが、給食費を公会計化できないか。

学校教育部長 平成21年度の滞納額は約181万円で、滞納率は0.14パーセントである。給食費を公会計化することによる学校事務の負担軽減や、会計の透明性の向上



などのメリットは認識しているが、様々な課題もあるため、関係部署と協議しながら考えていきたい。

小・中学校への エアコン設置計画は

議員 日本共産党 平井 明美

議員 以前夏の小学校を視察した際、教室の温度は38度にもなっており、子どもたちは汗でプリントが濡れて文字を書けなかった。思考が止まった状況であり、授業ができる環境ではないという先生の声もあった。防音校舎として暖房を設置した学校にはエアコンが設置されていない。今後のエアコン設置計画はどうか。

教育総務部長 市内に29校ある防音校舎についても防音省の補助金を活用し平成18年度より順次普通教室にエアコンを設置している。今後は狭山ヶ丘中学校と北中小学校の全教室に設置を予定しており、その後は航空機騒音の影響や機器設備の老朽化などを勘案しながら防音省と協議を進めたい。

航空記念公園に サッカー場の整備を

議員 公明党 西沢 一郎

議員 市サッカー協会から県に対し、航空記念公園運動場にクラブハウスとナイター照明を併設した人工芝サッカー場を整備する要望書が提出された。所沢市スポーツ振興計画には、平成27年度までにサッカー場建設を検討するところだが、教育委員会ではどのように論議しているか。また、県との協議に向け、市の整備計画をすぐに作成することへの見解を伺いたい。



▲所沢航空記念公園運動場(並木)

教育総務部長 具体的な検討には至っていない。また、市が整備計画を作成する前に、県の受け入れ態勢等が必要である。そのため、県の意向を確認し、財政状況を勘案しながら、現実的な市の考え方をまとめていきたい。



北秋津区画整理構想を 住民参加型に

議員 日本共産党 荒川 広

議員 北秋津内の区画整理構想が提示されている地区は、住民説明会を開いても出席状況が悪く、住民の関心も薄いようである。市は区画整理構想をあきらめ、まちづくりに関心のある方に手法をアドバイスし、住民主体のまちづくりを住民自身で構築することを支援できないか。

街づくり計画部長 当該地区は所沢駅に近く利便性が高いということで、計画的整備により良好な住環境の整備を目指している。人口減少や厳しい財政状況もあるが、市民と協働のまちづくりを標榜していることから、創意工夫や支援について、ご提言の趣旨を考慮し、街づくりを進めていく。



地下鉄12号線延伸 実現への取り組みは

議員 市民クラブ 杉田 忠彦

議員 次期交通政策審議会が平成27年度に開催されると言われている。もうあと5年しかないと考えると、様々な課題を解決するために積極的に取り組んでいく必要があると考えるが、市長の見解を伺いたい。

市長 鉄道は他の路線と連結して相乗効果を生むと考えるので、東所沢駅までの延伸が利用客増加や利便性の向上につながる。自動車通勤者が鉄道利用するようになれば、環境面でも良いことなので、次期交通政策審議会に向け、東京都や埼玉県にこれまで以上に強く協力要請していくことが肝要と考えている。



▲現在のパイオニア跡地(花園)

パイオニア跡地開発 今後の市の対応は

議員 民主党 村田 哲一

議員 パイオニア跡地のマンション建設計画はなくなったとのことだが、この計画には、周辺の道路の拡幅や歩道整備、また雨水対策や新たな道路設置等の予定が含まれていた。今後、新たな開発計画が出る場合には、いくつかに分割されることになるだろうが、その場合に市は行政指導ができるか。

街づくり計画部長 マンション計画には、大規模用地の一体利用ということで、街づくり条例の整備水準を上回る整備が予定されていた。今後、敷地が分割されて売却された場合は、開発もそれぞれということなので、同レベルの整備は難しいが、街づくり条例に基づき関係各課で連携をとり要望して

いきたい。

地下水や湧水の 継続的な情報整理を

議員 共生 脇 晴代

議員 生物多様性の基本は水環境の保全である。地下水と湧水の継続的な測定や情報整理を行い、地下水に対する市民の理解や関心を深めながら保全活動をしていくことが重要と考える。市民団体や事業者と協力して環境市民会議のような形を組織し、地下水や湧水の継続的な測定や情報整理を実施できないか。

環境クリーン部長 地下水や湧水等の水環境は、自然環境を構成する重要な要素と認識している。昨年実施した緑の基本計画基礎調査でも、市民から湧水の情報をいただいており、引き続き市民との協働による情報の整理や把握を行い

市斎場での ペット火葬の方向性は

議員 公明党 福原 浩昭

議員 ペットブームの中、ペットは家族の一員と位置づけられてきている。県内では市民サービスの一環として、ペットの火葬を市の斎場で行っている自治体がある。今後、ペットの火葬の需用は増えていくと考えられるが、本市でも市斎場で対応することはできないか。

市民経済部長 ペットの火葬に対応する場合、専用の火葬炉等を設置し、独立した施設にする必要がある。しかし、現在の所沢市斎場は利用率が高い一方、式場や待合室等の施設が手狭で老朽化しており、ペット用のスペースを設けることが困難である。問い合わせに対しては、動物用の火葬炉を併設した近隣の公営火葬場等を案内している。

飼い主の意識啓発で 終生飼養を促進

議員 民主ネットリベラル 末吉 美帆子

議員 県は犬の殺処分半減を掲げており、大変成果が上がってきている。殺処分ゼロで有名な熊本市は、安易に遺棄する飼い主に対し

舗装により 通行しやすい道路に

議員 市民クラブ 岡田 静佳

議員 向陽町三商団地には大型車が入れる道がなく、救急車の到着にも時間がかかっている。また、一方通行道路が多く、町内を一周しないと目的地に行けない場合があるなど、不便である。向陽町南側から所沢狭山線の橋交差点までの砂川堀雨水幹線に道路舗装をし、一方通行を解除し、大型車が入れるようにできないか。

下水道部長 砂川堀を覆蓋化し道路を設置すると、水路の維持管理に支障を生じ、水路に隣接する住民が生活上の不安を感じることに、車道部分が広がることにより新た



▲東所沢駅

議員の紹介

平成22年7月21日現在

1 菅原 恵子 ②	7 城下 師子 ③	12 桑島 健也 ②	17 福原 浩昭 ①	22 安田 義広 ②	28 小川 京子 ④	34 石井 弘 ①
2 矢作いづみ ②	8 小林 澄子 ②	13 中村 太 ②	18 村上 浩 ②	23 高田 昌彦 ②	29 谷口 桂子 ③	35 浜野 好明 ③
3 荒川 広 ⑦	9 平井 明美 ⑥	14 石本 亮三 ①	19 吉村 健一 ①	24 浅野美恵子 ②	30 岡田 静佳 ②	36 大館 靖治 ③
4 脇 晴代 ③	10 荻野 泰男 ①	15 水村 篤弘 ②	20 大石 健一 ②	26 村田 哲一 ⑥	31 秋田 孝 ③	
5 末吉美帆子 ①	11 杉田 忠彦 ①	16 赤川 洋二 ②	21 島村 省吾 ②	27 西沢 一郎 ①	32 久保田茂男 ③	

●項目の見方

会派	氏名
議席番号	当選回数

※議席番号
6番
25番
33番
は欠員

※任期は平成23年4月30日までです。

◆ 議会の構成 / 委員会 ◆

◎=委員長 ○=副委員長

常任委員会			
総務常任委員会	教育福祉常任委員会	市民環境常任委員会	建設水道常任委員会
市政全般の企画や調整、財務、市税、契約、消防等に関するものを審査します。	小・中学校の教育、公民館、図書館、福祉、保健、医療等に関するものを審査します。	環境対策、ごみ対策、リサイクル、商業、農業、交通、国保年金等に関するものを審査します。	道路、都市計画、市営住宅、再開発、区画整理、公園、上下水道等に関するものを審査します。
◎島村 省吾 ○吉村 健一 荒川 広 末吉美帆子 中村 太 村上 浩 秋田 孝 浜野 好明	◎岡田 静佳 ○石本 亮三 菅原 恵子 平井 明美 福原 浩昭 安田 義広 小川 京子 久保田茂男 大館 靖治	◎矢作いづみ ○石井 弘 脇 晴代 城下 師子 杉田 忠彦 桑島 健也 浅野美恵子 村田 哲一 西沢 一郎	◎高田 昌彦 ○荻野 泰男 小林 澄子 水村 篤弘 赤川 洋二 大石 健一 谷口 桂子

議会報告会の内容を

お知らせします

おもな質疑

所沢市議会では、本市議会初となる「議会報告会」を5月12日に市役所で、同15日に中央公民館でそれぞれ開催しました。

2日間で延べ117名の方にお集まりいただきました。多くの皆さんにご参加いただきありがとうございます。

本報告会では、議会基本条例第7条「議会は、市政の課題全般に柔軟に対処するため、議員及び市民が自由に情報、意見を交換する議会報告会を行うものとする。」との規定に基づき開催されました。

運営方法としては、市議会議員全34名を4つの班に分け、各議員が各1回の報告会を担当することとしました。第1回定例会（3月議会）の報告として5月に2回、第2回・第3回定例会（6月・9月議会）の報告として11月に2回の計4回開催します。

5月に開催した2回の報告会では、まず平成22年第1回定例会で審議した、平成21年度所沢市一般会計補正予算や平成22年度所沢市一般会計当初予算等の議案について、審議経過や結果等の説明を行いました。その後、参加者の皆様からの質疑がありました。

問 ことも災害見舞金制度の廃止について詳細を説明願いたい。

答 医療費全額支給の対象が小学3年生までとなった。小学4年生から15歳までは子ども手当の支給対象となったために、見舞金制度を廃止とした。

問 臨時財政対策債の発行等、財政の健全性について。

答 臨時財政対策債はなるべく避けるべきとの意見がある。健全性については、国と比較すれば健全と認識している。

問 国保会計の一般会計からの繰入の妥当性について。

答 10億円位が妥当という意見が多くあった。

問 予算審議のあり方については全体審議が必要ではないか。

答 予算特別委員会を組織し、予算案を審議している議会もあるので、今後の議会運営に期待していただきたい。

問 包括外部監査に関する審議の経過について。

答 閉会中に、委員会審査も行った。今後、八王子市に視察を行い再び審査を行う予定である。

おもな意見・要望等

- ・ 商工会館取得補助事業の議決について、議会に不信感をもった。
- ・ 一般質問後の検証を、市民も参加して行うべき。
- ・ 「議長への手紙」のような制度をつくるべき。
- ・ 将来の財政・税収見込みについて勉強会を実施してほしい。
- ・ 「市議会だより」に載っていないことを聞きたい。
- ・ 議会としても事業仕分けをやってほしい。

* * *

アンケートからは、「有意義だった」「今後も続けてほしい」「市政への関心が深まった」等のご意見があった一方、「時間が短い」「意見が言いにくい」「質疑への答弁内容が難しい」等の改善要望もいただきましたので、次回の開催に向けての課題といたします。

液晶モニターを傍聴席に設置

6月定例会より、傍聴席の左右壁面上部に52インチ液晶モニターを設置しました。

これにより、議場の様子や質問席に立つ議員の表情を見ることができるようになりました。



次回の報告会は9月定例会後に開催します。

開催日時 ①11月20日(土) / 午後2時～
②11月24日(水) / 午後7時～

会場 ①小手指公民館分館ホール
②松井公民館ホール

◆ 議会の構成 / 委員会 ◆

◎=委員長 ○=副委員長

議会運営委員会	第5次所沢市総合計画特別委員会	議会報・図書室委員会
議会の運営に関する事項、議会の会議規則、委員会に関する条例等、議長の諮問に関する事項を調査します。	第5次所沢市総合計画に関する調査・研究を行います。	市議会だよりの発行、議会図書室の管理・運営を行います。
◎赤川 洋二 ○福原 浩昭 荒川 広 城下 師子 荻野 泰男 杉田 忠彦 桑島 健也 石本 亮三 水村 篤弘 村上 浩 岡田 静佳 西沢 一郎	◎大石 健一 ○石本 亮三 菅原 恵子 荒川 広 脇 晴代 中村 浩 水村 篤弘 村上 浩 高田 昌彦 浅野美恵子 西沢 一郎 浜野 好明	◎杉田 忠彦 ○末吉美帆子 菅原 恵子 荻野 泰男 水村 篤弘 吉村 健一 高田 昌彦 浅野美恵子 石井 弘

請願・陳情審議の結果（6月定例会）

件名	提出者	結果
○請願第1号 議会傍聴者への議案資料の提供を願う件	高垣 輝雄さん（山口）ほか37人	採 択 （全会一致）
○請願第2号 所沢市の小学校の学校図書館に専任・専門の学校司書を配置することを願う件	所沢市の小学校の学校図書館に学校司書の配置を願う会 代表 渡辺 和子さん（山口）ほか4,864人	採 択 （全会一致）
○請願第3号 （仮称）新所沢駅前共同住宅新築工事計画に対して適切な指導をお願いしたき件	新所沢西口駅前連合商店会 会長 七戸 鉄雄さん（緑町）ほか349人	採 択 （全会一致）

RSD(CRPS)の難病指定を求める意見書(要旨)

RSD（反射性交感神経性ジストロフィー）は、手足などに激しい持続的な痛みをとまなう病気である。（中略）難病指定がされていないことから、治療費等の経済的負担が重くのしかかる中で、肉体的にも精神的にも日常生活を営むのが困難になっている。（中略）

このように、RSDは難病指定の4要件（①希少性 ②原因不明 ③効果的な治療法の未確立 ④生活面への長期にわたる支障）を満たしている。

よって、国においては、RSD（CRPS）について下記の事項に取り組むことを強く要望する。

1. RSD（CRPS）を難病に指定すること。
2. 早期に原因の解明や治療法の研究・確立を図ること。
3. 患者さんの治療の経済的負担が軽減され、安心して治療を受けられる支援を行うこと。

提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣
厚生労働大臣 埼玉県知事

可決された意見書

意見書を行政機関等に提出し、議会としての意思を表明します。

発達障がいや、その他文字を認識することに困難のある児童生徒のためのマルチメディアデージー教科書の普及促進を求める意見書(要旨)

（中略）教科書バリアフリー法の施行を機に、平成21年9月より、（財）日本障害者リハビリテーション協会（リハ協）が（中略）「マルチメディアデージー版教科書」（デージー教科書）の提供を始めました。また文部科学省において、平成21年度よりデージー教科書などの発達障害等の障害特性に応じた教材の在り方やそれらを活用した効果的な指導方法等について、実証的な調査研究が実施されております。

現在、デージー教科書は、（中略）平成21年12月現在で約300人の児童生徒に活用され、保護者などから学習理解が向上したとの効果が表明されるなど、デージー教科書の普及促進への期待が大変に高まっております。

しかし、（中略）実際にリハ協が平成21年度にデジタル化対応したデージー教科書は小中学生用教科書全体の約4分の1に留まっております。（中略）

よって、（中略）デージー教科書を安定して配布・提供できるように、その普及促進のための体制の整備及び必要な予算措置を講ずることを要望いたします。

提出先 内閣総理大臣 文部科学大臣

●意見書の全文は、市議会ホームページに掲載しています。

議員の寄附や差し入れは禁止されています

夏本番のこの時期、市民の皆さんには、十分なご理解とご留意をいただきますようお願いいたします。

保育制度改革に関する意見書(要旨)

急激な少子化が進む中、（中略）保育施策の拡充は喫緊の課題となっている。また、（中略）「現行保育制度に基づく保育施策の拡充を求める請願書」が4年連続で採択されていることは、国民の声の反映にほかならない。

よって、（中略）国と地方自治体の責任のもと充実した保育制度となるよう、下記の事項について強く要望する。

1. 地方自治体が待機児童解消に向けた取り組みができるよう、国が必要な支援と財政措置を行うこと。
2. 保育園・幼稚園の運営及び学童保育・子育て支援に係る予算を増額すること。
3. 子育てに係る保護者負担を軽減すること。
4. 民間保育園運営費の一般財源化を行わないこと。

提出先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣
財務大臣 総務大臣 厚生労働大臣

編集後記

梅雨の花アジサイが終わりを告げ、夏の花サルズベリが咲き出した今日この頃、いかがお過ごしでしょうか。

所沢市議会では、議員による議会報告会の開催や、議場にモニターが設置されるなど、市民の皆様への対応にも力を入れていきます。

また、この「市議会だより」は、議会ごとに年4回発行しており、より分かりやすい議会報告を目指して、作成して参ります。なお、今号より正副委員長が替わり新メンバーになりました。

委員長 杉田忠彦
副委員長 末吉美帆子
委員 菅原恵子 荻野泰男
水村篤弘 吉村健一
高田昌彦 浅野美恵子

連絡先 石井 弘

議会議務局調査担当
（☎2998-9256）

次の定例会は
9月2日からの
予定です。